

呉港高等学校

教育後援会だより

平成 28 年 3 月 1 日 教育後援会広報部 第 93 号



卒業生のみなさんへ



呉港高等学校 教育後援会 会長 盛谷 公彦



卒業生のみなさん、このたびは呉港高校ご卒業おめでとうございます。

みなさんは本日をもってこの呉港高校を去ることになります。

呉港高校での3年間は、常に楽しいことばかりではなく、精神的に苦しいことも多かったかもしれません。

しかし、こうして現代社会において即戦力になる学力・知識・技術を身につけられたことは、みなさんにとって大きな強みであり、また同じ志を持つ多くの仲間ができたことも心強いでしょう。

みなさんは、これから自分の道を歩んでいくことと思います。

そこで少し長く人生を歩んだ先輩として、みなさんにこの言葉を贈ります。

「どうしても虹が見たいというなら、そのために雨は必須なんだね。雨に耐えて、空を見ようよ！」アメリカの名優ドリー・パートンの言葉です。

この言葉を私はいつも心に留めています。

これからは自分で決断したり、自分から行動を起こしたりしなければならないことが、たくさん出てきます。どんな局面に遭遇したとしても、逃げることなく正面から邁進して下さい。

人生に与えられた時間には限りがあります。この限られた時間を上手く使って、自分の人生を構築してもらいたいと思います。

今に至るまで、みなさんはたくさんの人たちと関係を築いて来られました。みなさんの成長を促し見守り続けてこられた保護者の方や、導いて下さった先生方、友情を育んできた同級生や先輩・後輩もそうですし、地域の方もそうでしょう。そういった方々に、健全な姿勢で頼ることも大人として求められてくるスキルです。

もちろん周りの方が困っていたら、自分の能力を最大限に生かして、手を差し伸べて下さい。私はみなさんが自分の選択に責任を持つ自律した大人へとなり、周囲の方々と良い関係を作りつつ、社会で活躍するような人になってほしいと願っています。

これからますます社会がグローバル化していくにあたり、熟練したプロの必要性はどんどん高まっています。

呉港高校で培い学ばれたということを誇りに、3年間で身につけたノウハウを武器にし、志を忘れず、勇往邁進して行って下さい。

そして多くの方々に感謝されるような存在になれるよう、心から願っています。

保護者のみなさま、大切なお子さまのご卒業、誠におめでとうございます。

子供たちは呉港高校から巣立ちますが、卒業したあとも子供たち同士はなんら変わることなくつながっていきます。

私は、同じ学び舎で過ごした子供たちの、親同士だからこそ感じ得る心の距離、温かみをずっと残しておきたい、ずっと大切にしたい、そう強く思っております。

今後とも教育後援会活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたら幸いでございます。

卒業生のみなさんに心からの祝福を贈り、そして、輝く光が未来を照らし続けることを確信し、ご挨拶とさせていただきます。

卒業おめでとうございます

3学年主任 加賀英雄



卒業おめでとうございます。光陰矢のごとしと言いますが、本当にあっという間の3年間でした。

この学年は、本校にとって「初めて」となることが多くありました。何と言っても女子生徒を迎えたことは本校の長い歴史の大きな転機となり、新聞にも取り上げられるほど地域の方々から期待と関心が寄せられました。そして入学後は様々な場面で女子生徒の活躍が見られ、これが2年後の進学コース共学化への契機になったことは言うまでもありません。

その他にも初めての試みとして、修学旅行でのシュノーケリングの実施や、体育祭においては女子生徒によるダンスの披露もありました。また、機械科・電気情報科の皆さんは、ひろしま国際平和マラソン10kmへ参加したり、武田山銀山城跡など学園創設者・武田家ゆかりの地を探访したりしました。

皆さんにとっても、私たちにとっても、初めてのことに挑戦してきた3年間でした。戸惑うこともあったかもしれませんが、一つひとつのことに對して皆さんは真摯に取り組み、一人ひとりが力を出し切りやり遂げてきました。ひとつの行事が終わる度に皆さんが見せていた達成感に満ちあふれた表情を、私は今でもはっきり目に浮かべることが出来ます。

さて、卒業する皆さんの進む道は進学・就職とそれぞれ異なりますが、いずれの道に進んでも、激動の時である現代においては「挑戦する精神」をいかに発揮することが重要になってきます。ただ、挑戦すれば必ず壁にぶち当たる時が来ます。人間の一生は失敗の繰り返しとも言えます。多少の失敗にもめげず、常に前向きに物事を考えることの出来る人が勝利をものにするのだと思います。失敗を経験すると人間は一回りも二回りも大きく成長します。失敗を恐れずに何事にもチャレンジする気持ちを大事にしてください。そして、挑戦し失敗した時こそ、本校で学び経験したことが皆さんの支えになるものと期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様にはお子様が無事に卒業されましたことを心よりお慶び申し上げます。そしてこの3年間、本校の教育活動に對しご理解・ご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

3年1組
担任 荒谷先生
副担任 金原先生



これからの
長い人生

日々是好日
空の空!



3年2組

担任 檜垣先生
副担任 山口先生



担任より一言



経験を積み
理想に近づく



3年3組

担任 福田先生
副担任 恵京先生



3年間
言い続けたこと



「何でもできる」は
「何にもできない」!!
CAN DO!
じゃなくて



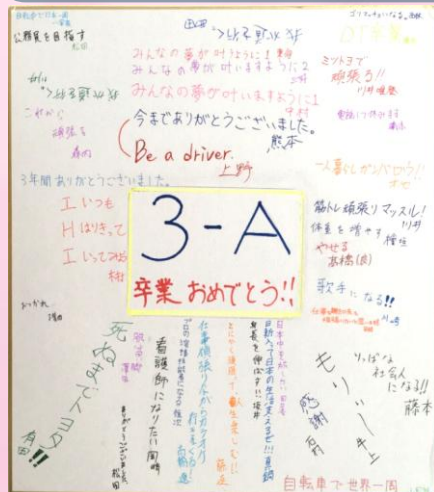
3年A組

担任 松岡先生
副担任 矢野下先生



担任からひとこと

よく頑張った!!
胸張って
行きなさい。



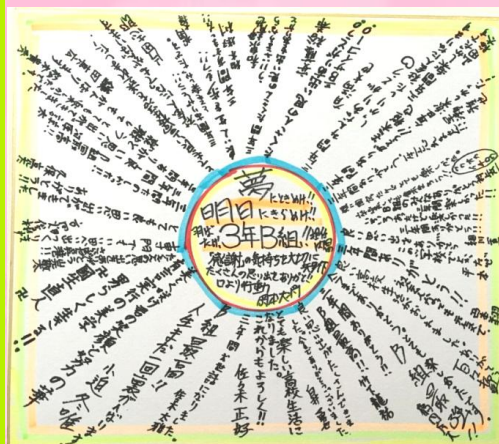
3年B組

担任 内富先生
副担任 矢野下先生



担任からひとこと

夢にとまめけ!
明日に
きめけ!!



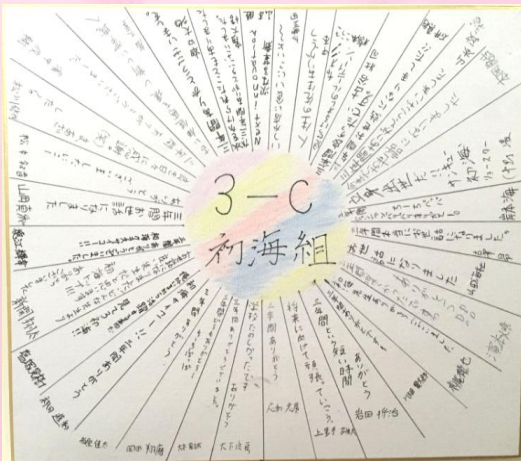
3年C組

担任 河原先生
副担任 上山先生



担任からひとこと

一度しかない人生
逃げずあきらめず
ほぼほびん
しぶとく
生きよう。



3年E組

担任 永井先生
副担任 藤原先生



担任からひとこと

健康第一です！
健全なる身体に宿る
健全なる精神は

